

平成26年度 新潟市立図書館施策・事業評価シート

※ ◇全館共通項目は、中央図書館を含めた中心館が共通の意識を持って取り組んだ事業。  
◆館の重点評価項目は、中央図書館が重点的に取り組んだ事業。

西川図書館

区分	事業名	事業概要	実施結果	評価		
				自己評価	外部評価	
課題解決型図書館	◇全館共通評価項目 ・レファレンスサービスの充実	・市民に身近な生活課題解決のため、レファレンス(調査・相談)サービスを充実させ、迅速かつ的確な情報提供を行う。	レファレンス件数は34%増加した。	利用者からカウンターの職員に、気軽に聞いていただく雰囲気づくりをすることができた。	1 大変評価する。80% 2 ある程度評価する。20% 3 評価できない。0%	・気軽に相談できて助かっている。 ・職員がにこやかで話しかけやすい。 ・地域の学びの拠点機能の一層の充実を期待し。
	◆館の重点評価項目 ・パス・ファインダーの作成	・西川図書館でパス・ファインダーを作成する。	作成できなかった。	職員体制の変化と様々な課題解決のために、作成ができなかった。今年度は地域資料関連資料を対象にして、作成を目指す。	1 大変評価する。0% 2 ある程度評価する。50% 3 評価できない。50%	・毎年、作成できなかったという結果は評価しようがない。 ・限られた体制で、重要事項から取り組んでいると察する。今後に期待する。
分権型図書館	◇全館共通評価項目 ・地域資料の収集	・区を代表する人物・自然風土・産業等の地域コレクションの形成と展示を実施する・特に地域在住者の著作の収集に努める。	寄贈資料の受入れを含め、収集に努めた。	書架の並べ方や展示の工夫を行えなかった。今年度はパスファインダーの作成により、地域資料のアピールを目指す。	1 大変評価する。0% 2 ある程度評価する。75% 3 評価できない。25%	・地域資料が目立たない。もっと前面に。 ・地域図書館の使命と考える。引き続き実施を。 ・「市」でなく「区」という着眼点がい
	◆館の重点評価項目 ・利用者懇談会の開催	西蒲区の居住者を対象に、図書館について率直に語り合い、多様な声を聞くことを目的とする。	実施しなかった。	実施には、多くの方々が関心を持ち、話し合いに集まるようなテーマの設定が必要である。	1 大変評価する。0% 2 ある程度評価する。40% 3 評価できない。60%	・どれだけ人が集まるか不明だが有効だと思う。 ・人が集まるか? ・実施時期と方法を検討し、開催を期待する。
学・社・民融合型図書館	◇全館共通評価項目 ・ブックスタートの実施	・1歳誕生歯科健診会場において、赤ちゃんと保護者に絵本の読み聞かせを体験していただく「ブックスタート」を実施する。	健康福祉課が行う1歳誕生歯科健診会場で18回、西川図書館で5回実施し、参加人数は399人となった。	ブックスタートはボランティアの協力により順調に行われた。今年度は図書館利用へつなげるための案内配布を行う。	1 大変評価する。100% 2 ある程度評価する。0% 3 評価できない。0%	・その場で終わらず、図書館に足を運んでもらえる取組みをしてほしい。 ・連携がWinWinの関係になり、継続を期待する。
	◆館の重点評価項目 ・学校図書館の夏休みの地域開放支援(学校図書館支援センター)	・夏休み期間中、学校図書館の地域開放に向けた支援を行う(複数校)。	立仏・潟東南・山田・中之口西の4小小学校が実施した地域開放の際に、絵本の読み聞かせ等で協力した。	学校と連携した子どもの読書活動推進のため、可能な限り依頼には応じている。前年度の協力校は、自校対応ができるようボランティア養成支援を働きかける。	1 大変評価する。100% 2 ある程度評価する。0% 3 評価できない。0%	
パートナーシップ型図書館	◇全館共通評価項目 ・共催事業の実施	・市民との協働をいっそう推進するため、共同主催者として事業の企画または運営に参加し、責任を分担して実施するものである。	巻図書館でボランティアと共催の、本の森コンサートを開催し、49人の参加があった。	大きな共催事業は1回のみとなった。読み聞かせやブックスタート等でボランティアの活動が多く行われている。今年度、西川でも本の森コンサートを開催。	1 大変評価する。60% 2 ある程度評価する。40% 3 評価できない。0%	・継続実施を期待。
	◆館の重点評価項目 ・ボランティア交流会の開催	西蒲区図書館で実際に絵本の読み聞かせボランティア活動を実践している方を対象に交流会を開催する。	実施しなかった。	職員体制の変化と様々な課題の解決のため開催できなかった。今年度は開催を目指す。	1 大変評価する。0% 2 ある程度評価する。25% 3 評価できない。75%	・ぜひ開催してほしい。交流により、良い活動につながる。 ・ボランティアや民間団体との連携・交流を促進し、新しい図書館の可能性を広げることができる。